

その囁きは、悪夢かそれとも希望か

ドクター・ストレンジシリーズ / アベンジャーズシリーズ

ベネディクト・カンバーバッチ 主演最新作

フェザーズ

すく

その家に巣食うもの

THE THING WITH FEATHERS

監督・脚本: ディーン・サザーン 2025年 / イギリス / 英語 / 90分 / 4:3スタンダード / 16:9 / 原題: The Thing with Feathers

日本語字幕: 伊勢田英子 / 提供: スターキャスト / 制作: スターキャストプロダクション / 制作(上映しめ)は時鐘をまといで / feathers-film.com

FILM4 and BFI PRODUCTION IN ASSOCIATION WITH ALIGN and UNCOMMON CREATIVE STUDIO MKS FILMS RANK AND FILE
CO-PRODUCTION WITH FILM4 V&S and FILMGATE FILMS & LOBO FILMS & SUNNYMARCH PRODUCTION
BENEDICT CUMBERBATCH "THE THING WITH FEATHERS" RICHARD BOXALL HENRY BOKAL ERIC LAMPART VINETTE ROBINSON
SAMS PRUELL BOO BILLY and DAVID THEWILSON COSTUME DESIGNER SHARLEN BAIG MUSIC BY ZEBELUS C. BUDWORTH
HAIR & MAKE-UP DESIGNER WAKANA YOSHIIHARA COSTUME PRODUCTION SOPHE O'NEILL EDITOR GEORGE CRAIG PRODUCTION DESIGNER SUZIE DAVIES
EXECUTIVE PRODUCERS SHIAN WHEELAN ADRIAN POLKOWSKI SIERRA GARCIA NADIA KIMMELI NISSA MCILL
MIA BAY CHARLIE GATSKY SINCLAIR NILS LEONARD NATHANIEL & FLISHEKARIMUTZ
FIONNULA JAMISON MORWIN SCHIMMOELLEN PATRICIA LAWLEY LEE BRIDA THOMAS R. BURKE
OLLIE MADDEN BEN COHEN BENEDICT CUMBERBATCH PRODUCED BY ANDREA CORNWELL ADAM ACKLAND LEAH CLARKE
BASED ON THE NOVEL "GRIFTS IS THE THING WITH FEATHERS" BY MAX PORTER WRITTEN AND DIRECTED BY DYLAN SOUTHERN
© THE THING WITH FEATHERS FILM PRODUCTION CO. LTD. ALL RIGHTS RESERVED. ALL RIGHTS RESERVED.

FILM4 and BFI ALIGN UNCOMMON CREATIVE STUDIO MKS FILMS RANK AND FILE

いびつな美しさをまとい癒しをもたらす、
絶望と再生のファンタジーサラー

最愛の人が死んだ。 幼い子ども2人と、僕を遺して……

アカデミー賞®2度ノミネートの名優ベネディクト・カンバーバッチが
どうしても作りたかった“愛”と“再生”の物語

主演は、これまでアカデミー賞に2度ノミネートされた経験のあるベネディクト・カンバーバッチ。『ドクター・ストレンジ』シリーズや『アベンジャーズ』シリーズなど、ハリウッドの超大作にも出演し、今や世界的地位を確立。その確かな演技力と知的でダンディな魅力で多くのファンを魅了し続け、日本でも人気が高い名優である。原作は英国の作家、マックス・ポッターの小説『Grief Is The Thing with Feathers(原題)』。ノーベル文学賞受賞の韓国の作家、ハン・ガンも称賛したベストセラー小説である。映画化を熱望した監督と意気投合したカンバーバッチは、本作では自らプロデューサーも買って出た。特異なビジュアルとカンバーバッチの新境地とも言うべき渾身の演技、そしてファンタジーとスリラーが見事に融合した演出で観るものを釘付けにする物語が誕生した。

突然の妻の死からまもなく それは、一本の電話からはじまった——

突然、妻に先立たれたコミック・アーティストの父(カンバーバッチ)。幼い二人の息子を抱え、慣れない家事にも手をそめ、手探りで新たな生活を始めようとしていたある日、1本の謎の電話がかかってくる。「彼女は逝ったが、私はいる」——その正体不明の男は、その日から父につきまとい、遂には“カラス(クロウ)”となって姿を現わす。彼がコミックとして描く生き物に似た“クロウ”。それは現実なのか、幻なのか? 最後に父が遭遇する衝撃の真実とは……?



監督・脚本: ディラン・サザーン

2025年 / イギリス / 英語 / 98分 / 4:3スタンダード / B.Ich / 原題: The Thing with Feathers / 日本語字幕: 伊勢田京子
提供: スターキッド / 配給: スターキッドアルパトロソフィルム / 原作: 「悲しみは羽根をまどって」 feathers-film.com

© THE THING WITH FEATHERS LTD / THE BRITISH FILM INSTITUTE / CHANNEL FOUR TELEVISION CORPORATION 2025. ALL RIGHTS RESERVED.



3.27fri. ROADSHOW